

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成2年3月8日 第49報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	40		
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	40		
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	80		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	80		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	220		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	2020	◎	◎
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	80		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	300		○
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	540	○	
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	240		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	120	3.2	5.5
(珪) 珪藻綱	2500	67.6	56.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	840	22.7	37.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	240	6.5	0.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	3700	総体積	1.62E+06
種類数	12	( $\mu\text{m}^3$ )	

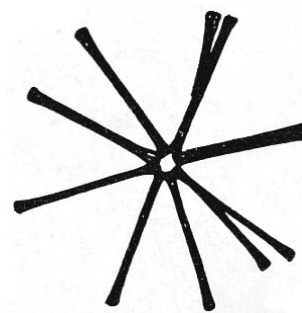
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Asterionella formosa</i>	2020

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas</i> sp.	540

### 植物プランクトン第1優占種



***Asterionella formosa***  
(ホシガタケイソウ)  
珪藻綱

4~32個の細胞が端で接着し、ホシガタの群体を作る。細胞の殻面を見ると(通常は殻環面が見えている)両端が丸くなった長い棒形をしている。琵琶湖では以前から多く見られる種類である。

### 植物プランクトン第2優占種



***Rhodomonas* sp.**  
(ロードモナス)  
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 $\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。  
2本の鞭毛を有する。